

「さいたまいきいき長寿応援プラン2026(素案)」に対する意見募集結果

意見番号	ご意見の概要	該当ページ番号	件数	ご意見に対する市の考え方	修正等の対応
1	一人暮らし高齢者への支援は持続可能な施策ではない。「一人暮らし高齢者を支援する」施策よりも「一人暮らし高齢者の方に、大規模・集約化された施設へ移動するインセンティブをつける」施策に変更すべき。	71	1	本計画では、「市民一人ひとりが生涯現役で活躍するとともに、住み慣れた地域で健康に暮らせる環境を作ること、誰もが生き生きと長生きして暮らせる地域共生社会の実現を目指す」という基本方針のもと、各施策を実施してまいります。	素案のとおりといたします。
2	敬老祝金の支給事業や敬老マッサージへの助成事業は、昨今の高齢者と現役世代の「受益」と「負担」のバランスを考えると、公金で行うべき業務ではない。また、マッサージに関しては効果も不透明で寿命の延伸に寄与するとは思えない。	76	1	敬老祝金については、他政令市や県内他市の事例を参考に、支給対象年齢や支給額等の見直しを検討してまいります。いただいたご意見につきましては、今後の行政運営の参考とさせていただきます。	素案のとおりといたします。
3	笑いは健康寿命を延ばす一因になると考えられるため、高齢者が集う場所で大笑いできるようなビデオを定期的に流す取組をしたらよい。	—	1	健康寿命の延伸のため、皆でふれあい楽しく過ごすことは重要と考えております。いただいたご意見につきましては、今後の行政運営の参考とさせていただきます。	素案のとおりといたします。
4	高齢者施設等において、トイレのサンダルを整然と並べるために、床にサンダルの形を描くなどの工夫をしたらどうか。	—	1	いただいたご意見につきましては、今後の施設運営の参考とさせていただきます。	素案のとおりといたします。
5	シニアふれあいセンターの風呂について、改修工事の際に、隣へ石鹸の泡が流れないような工夫をしてほしい。	—	1	いただいたご意見につきましては、今後の中規模修繕工事や大規模改修工事を実施する際に参考とさせていただきます。	素案のとおりといたします。
6	「学ぶ事」を生きがいとしている高齢者が多いため、近隣の大学や市等で高齢者が学ぶ事ができる場の情報をまとめたものを作るべき。	61	1	高齢者の方が、自分らしいセカンドライフを充実して過ごすことができるよう、事例や各種窓口を紹介している「セカンドライフ応援ブック」を作成してまいります。いただいたご意見につきましては、今後の行政運営の参考にさせていただきます。	素案のとおりといたします。
7	「地域の支え合いによる生活支援の体制整備」を進めるためには、市職員も介護などの現場を経験すべき。	68	1	いただいたご意見につきましては、今後の行政運営の参考とさせていただきます。	素案のとおりといたします。
8	高齢者が元気で充実した日々を送ることができる計画になっており、賛同する。	—	1	計画に対するご期待と捉え、計画の推進に向けて、着実に事業を実施していきます。	素案のとおりといたします。
9	生活習慣病を予防することは認知症の予防にも繋がる。認知症や生活習慣病の予防のために日々の記録をつける取組があると良い。	104	1	いただいたご意見につきましては、今後の行政運営の参考とさせていただきます。	素案のとおりといたします。
10	主な施策にさいたま市社会福祉協議会を中核機関として位置付けている旨を概要版にも記載したらどうか。	12(概要版)	1	ご意見を踏まえ、さいたま市社会福祉協議会を中核機関として位置づけている旨を、基本方針の文中に追記いたします。	素案を修正いたします。
11	健康づくりや介護予防の促進のため、西楽園のようなプール等がある施設を増やしたらどうか。	—	1	令和7年4月に、見沼区に西楽園と同様の健康福祉センター東楽園が開館する予定です。また、プールやトレーニングジムのような機能がある施設については、桜環境センター、見沼ヘルシーランドなど、市内にも複数ございます。いただいたご意見につきましては、今後の行政運営の参考とさせていただきます。	素案のとおりといたします。
12	各家庭で話し合いを行い医療に関する共通認識を醸成する家庭版の地域包括ケアシステムを推進したらどうか。	—	1	いただいたご意見につきましては、今後の行政運営の参考とさせていただきます。	素案のとおりといたします。
13	高齢者が持病の急変等のリスクが発生した場合に、エリア毎の情報・状況を素早く把握及び対応できる体制を構築してほしい。	—	1	高齢者の緊急時に対応するため、ひとり暮らしの高齢者で注意が必要な方を対象にあんしんコールセンター相談事業を実施しております。いただいたご意見につきましては、今後の行政運営の参考とさせていただきます。	素案のとおりといたします。
14	「高齢者虐待対応フローチャート及び様式集」が活用されるように文言を追加すべき。また、運用開始後の評価、モニタリングを実施し、コロナ以降、増加見込みの虐待対応の改善を望む。	73	1	いただいたご意見を参考に「高齢者虐待対応手順・様式集」に基づいて対応することについて追記いたします。評価・モニタリングの意見については、今後の行政運営の参考にさせていただきます。	素案を修正いたします。

15	住みやすい街にするために、昔ながらの地域おこしが必要。	—	1	いただいたご意見につきましては、今後の行政運営の参考とさせていただきます。	素案のとおりといたします。
16	健康福祉センター西楽園について、最寄りの駅からバスを出してほしい。	63	1	健康福祉センター西楽園の送迎バスのうち、指扇駅から西楽園までの送迎バスについては、1から2時間に1本程度運行しています。また、指扇駅から路線バス（東武バス）をご利用いただき、近隣のバス停まで行くことも可能です。送迎バスについては、指扇駅以外の地点も巡回しておりますので、いただいたご意見につきましては、今後の行政運営の参考とさせていただきます。	素案のとおりといたします。
17	若年性認知症だけでなく高次脳機能障害や失語症についても、介護保険サービスが優先となった第2号被保険者の方に対して、必要と考えられる支援策を計画に記すべき。	110	1	御指摘の高次脳機能障害の方への支援については重要と考えますが、当該記載箇所を含めた市の認知症施策推進計画は、国の認知症施策推進大綱や認知症基本法を踏まえ、市の認知症施策を総合的かつ計画的に推進していくことを目的として策定するものです。御指摘の箇所は、若年性認知症の方への支援に関する市の具体的な取組をお示した内容であることから、素案のとおりとします。	素案のとおりといたします。
18	医療と介護の連携だけでなく、障害福祉との連携についても計画に記すべき。また、若年性認知症や脳卒中の後遺症で高次脳機能障害、失語症となった第2号被保険者の方が、障害福祉サービスにもつながるようなケアパスの整備についても計画に記すべき。	90	1	本項目は、国の示す第9期介護保険事業（支援）計画の基本方針のうち、基本的事項「3在宅医療の充実及び在宅医療・介護連携を図るための体制の整備」を受けて、市における医療と介護の連携について記載したものであることから、素案のとおりとします。	素案のとおりといたします。
19	若年性認知症や脳卒中の後遺症で高次脳機能障害、失語症となり介護保険サービスの利用が優先される第2号被保険者の方への支援で、地域包括支援センターにおいて各福祉分野が連携して相談できる体制を整備していくことを計画に記すべき。	68	1	いただいたご意見につきましては、今後の行政運営の参考とさせていただきます。	素案のとおりといたします。
20	介護認定審査委員会及び認定調査員への研修支援の際も含め、若年性認知症や高次脳機能障害、失語症の特性を理解したうえでの対応ができるよう配慮してほしい。	87	1	ご意見いただいた内容を踏まえ、来年度の研修開催を検討してまいります。	素案のとおりといたします。
21	若年性認知症や脳卒中の後遺症で高次脳機能障害、失語症となった方への支援について、この研修のテーマとして取り上げてほしい。また、医療・介護・障害福祉の関係者の研修も考えてほしい。	92	1	御指摘については、今後の行政運営に生かせるよう努めてまいります。	素案のとおりといたします。
22	成年後見利用制度を利用しやすくするために、改善すべき点をまとめ、国に要望したらどうか。	113	1	成年後見制度につきましては、成年後見利用促進計画にもとづいて利用促進に取り組んでまいります。いただいたご意見につきましては、今後の行政運営の参考とさせていただきます。	素案のとおりといたします。
23	「～生活機能防止のための介護予防の取組がより重要となっておりますが、～」の文言について、意味が伝わるように修正したほうが良い。	129	1	御指摘を踏まえて、「～生活機能向上のための～」に素案を修正いたします。	素案を修正いたします。
24	「区版計画」は目標や過去の実績が記載されていないので、その名称を「各区の紹介」等とした方が良い。	127	1	御指摘をふまえ、「各区の取組」へと素案を修正いたします。	素案を修正いたします。
25	紙おむつ等支給事業において、国からは第9期計画期間中も任意事業として継続することが認められたところであるが、どういったかたちで事業を行うのか。また、国通知のとおり、第9期期間において計画的な事業の廃止・縮小に向けた取組をすべき。	88	1	国からの通知を受け、第9期計画期間においても地域支援事業における任意事業として事業継続を予定しておりますが、今後、市町村特別給付及び保健福祉事業等への移行を含めた計画的な事業の廃止・縮小に向けた取組を検討してまいります。また、その旨を素案に追加いたします。	素案を修正いたします。
26	概要版について、実施事業に★印が明記されているものとされていないものの違いが分からない。	4（概要版）	1	★印は素案にて数値目標を設定している事業ですが、概要版には目標値の掲載がないため、ご指摘を踏まえ、★印を削除します。また、成案は★印を○印に変更いたします。	素案を修正いたします。
27	アンケート調査の結果について、誤った印象を与えないように削除すべき。また、「高齢者の取り巻く状況」について、市民の介護・看護の置かれた困難な実態に即して訂正すべき。	16	1	ご指摘の「さいたま市民意識調査」及び「健康と暮らしの調査」の結果を含めた「高齢者を取り巻く状況」につきましては、各種調査の結果等を正しく記載しています。いただいたご意見につきましては、今後の行政運営の参考とさせていただきます。	素案のとおりといたします。
28	計画の中に、総合事業における訪問型・通所型サービスA・サービスBの現在と今後の施策を発見することができない。足元の市民の介護サービスに基づく改善や解決及び、今後の具体的施策を明示すべき。	—	1	総合事業のサービスA・サービスBにつきましては、「第2章各論」の中に今後の取組等を記載しております。総合事業の充実につきましては、国の動向等を注視しながら対応してまいります。	素案のとおりといたします。
29	特別養護老人ホームの待機者をゼロにするため、さいたま市として財政補助をおこない、事業所と連携して空床解消に必要な人材を事業所に配置すべき。	86	1	介護人材の確保につきましては、「介護人材の確保」として、「介護に関する入職研修実施事業」や「処遇改善加算取得の推進」などの取組を掲載しております。これらの取組を推進し、介護人材の確保を図ってまいります。	素案のとおりといたします。

30	介護保険施設整備の計画について、県内自治体に比べて少ないため、増大すべき。	157	1	介護保険施設の整備数につきましては、地域密着型サービス以外の全体の施設整備の状況を踏まえ計画させていただいております。いただいたご意見につきましては、今後の行政運営の参考とさせていただきます。	素案のとおりいたします。
31	介護保険料について、保険料段階と所得が1,000万円未満の値上げを見直すべき。	—	1	いただいたご意見につきましては、今回募集しているパブリック・コメントの範囲外となりますので、回答は控えさせていただきます。	素案のとおりいたします。
32	素案の概要版にもサービスの内容や保険料などの負担増を具体的に記述すべき。	—	1	素案の概要版につきましては、ページ数に限りがあることから、素案の主な内容を掲載しております。いただいたご意見につきましては、今後の行政運営の参考とさせていただきます。	素案のとおりいたします。

■ 集計結果

意見提出者数	18名
意見項目数	32件
修正項目数	6件